



やさしさ 勇気 喜び そして 夢

タカラッキー

<http://www.ueis.ed.jp/school/takaragi/>

宝木小学校だより 第8号
令和6年7月26日発行

(発行者 室田 和宏)

ひとのいやがること・・・

～笑い20%増量！夏休み前のふりかえりを～

『夏休みまでに皆さんは何時間くらい勉強したと思いますか？1年生でも325時間、6年生になると400時間近く勉強を頑張ってきました。こつこつと積み上げたこの時間で、どんなことができるようになったのか、逆にできなかったことは何なのか、しっかりと振り返ってみましょう。また、“笑い20%増量”についても振り返ってみてください。皆さん自身の手で、宝木小学校をもっともっと良くしていくために、少しでも友達の笑顔を増やすことはできましたか。全国学力調査のアンケートを分析すると、小学生が幸せを感じることで最も多いのは、“友達に関わること”だそうです。4月には、“笑い20%増量のために人の嫌がることをしないことについて考えよう”と話しました。叩く、悪口を言う、煽る・・・などはもちろんですが、私が皆さんに頑張ってもらいたいことはもっともっとレベルの高いことです。それは、“人によって嫌がることはみんな違う”と気づくことです。将来、皆さんは世界中のさまざまな人たちと理解しあい、協力しあっていくことが求められます。自分では“これくらいは大丈夫？”“こんなことは当たり前”と思ったことが、相手にとっては決して許せないことかもしれません。私だって、今はこんな風に話していますが、人に嫌な思いをさせてしまったことはきっとあるのではないかと思います。・・・』

夏休み前の朝会ではこんな話をしました。子どもたちには、自分以外の多様な価値観に目を向け、常にアップデートしていけるような力を伸ばして欲しいと思います。パリオリンピックやパラリンピックも始まります。世界の多様な文化に目を向ける、夏休みをそんな機会にもして欲しいと思います。

<<ともに学び、ともに育つ 授業研究>>



6年生算数



1年生



算数



4年生総合



5年生体育



宇都宮市小学校水泳競技大会

7月12日にドリームプールかわちで実施され、本校からは5、6年生の8名が代表選手として出場しました。自己ベストを目指して全力を尽くすだけでなく、他校の選手にも惜しみない拍手を送るなど、本校代表にふさわしい活躍ぶりでした。6年生の200mリレーでは市全体で6位に入賞するなど、入賞も多数見られました。残念ながら、練習の段階で選手選考にもれてしまった皆さんも含め、大会に挑んだチャレンジ精神を大いにたたえたいと思います。



※暑い中、個人懇談にご協力いただきありがとうございます。懇談期間に限らず、お子様のことでご相談がございましたら、遠慮せずにお声掛けいただければ幸いです。